

第19期 決算公告

2026年6月15日

東京都千代田区飯田橋三丁目3番7号

ペンタ保険サービス株式会社

代表取締役社長 大久保 光

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	942,683	I 流動負債	464,813
現金及び預金	456,736	未払金	5,193
未収入金	5	未払費用	7,758
仮払金	385	預り金	430,566
関係会社預け金	410,000	未払法人税等	18,331
未収収益	2,085	仮受金	479
未収手数料	73,470	賞与引当金	2,483
II 固定資産		II 固定負債	6,395
(1)有形固定資産	84	退職給付引当金	6,395
工具器具備品	84	負債合計	471,209
(1)無形固定資産	64	(純資産の部)	
電話加入権	64	I 株主資本	474,962
(2)投資その他の資産	3,338	(1)資 本 金	10,000
その他の投資	3,338	(2)利益剰余金	464,962
		その他利益剰余金	464,962
		繰越利益剰余金	464,962
		純資産合計	474,962
資 産 合 計	946,171	負債純資産合計	946,171

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法の定めと同一の基準によって

いる。

②無形固定資産

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に

基づく定額法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

①賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当事業年度末における支給

見込額を計上している。

②退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、簡便法により期末自己都合要支給額相当額を

計上している。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社の主たる事業である保険代理店事業は、保険契約者のニーズに応じて、保
険会社に対し保険契約の取り次ぎを行う義務を負っている。当該履行義務は、保
険契約の取り次ぎ後、保険会社はそのサービスを検収し、保険会社が当該サービ
スの支配を獲得した時点で充足されるものであり、当該履行義務の充足時点で、
保険契約者の支払った保険料に対し、一定の料率を乗じること等により算定され
た金額によって収益を認識している。

2. 当期純損益金額

当期純利益55,073千円

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。